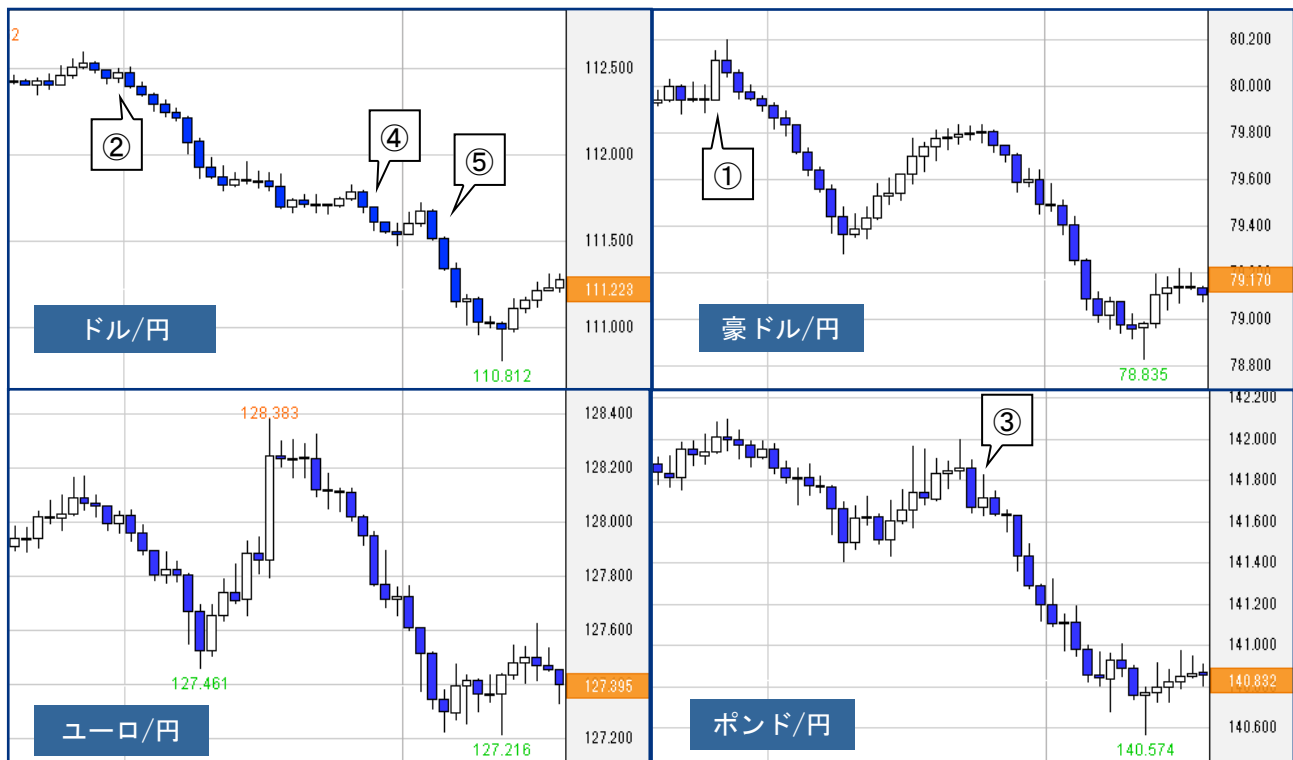


12月21日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、急落後の落ち着きどころを探る

### 20日(木)の為替相場



期間: 20日(木)午前7時10分~21日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 豪11月雇用統計は新規雇用者数が3.70万人増と市場予想(2.00万人増)を上回ると瞬間的に豪ドルが買われた。ただ、失業率が5.1%と横ばいの予想(5.0%)を上回りやや悪化したことや、新規雇用者数の内訳であるフルタイム雇用者数が0.64万人の減少に転じたことで買いは続かなかった。
- ② 日銀は7対2の賛成多数で金融政策の現状維持を決定。長短金利の水準を当分の間維持するフォワードガイダンス(政策金利の指針)も据え置いた。その後、日銀の黒田総裁は記者会見で「長期金利が仮にマイナスになっても範囲内なら問題ない」「上下0.1%の倍の範囲で動くのは当然」とした上で「出口で具体的に議論することは時期尚早」との認識を示した。
- ③ 英中銀(BOE)は政策金利(0.75%)と資産買入れプログラムの規模(4350億ポンド)をいずれも全会一致で決定。議事録では「英国の欧州連合(EU)離脱=Brexitがどのような形を取るにせよ、それに対する金融政策の対応は自動的なものではなく、いずれの方向もあり得る」との意向が示された。
- ④ 米12月フィラデルフィア連銀製造業景気指数が9.4と予想(15.0)に反し、前回(12.9)から低下。同時発表の米新規失業保険申請件数は21.4万件と予想(21.5万件)をわずかに下回ったものの、前回(20.6万件)から増加(悪化)した。
- ⑤ 週末に控えた米政府機関閉鎖を回避するための暫定予算案を巡り、トランプ米大統領が予算案に署名しないとの意向が伝わると、④を受けた米国景気への懸念も相まって米国株が下げ幅を拡大。ドル/円は110.80円台まで下落して約3カ月半ぶりの安値を更新した。なお、トランプ大統領は下院で可決した暫定予算案について、事前に「完璧な国境警備なしなら、いかなる署名も行わない」と発言していた。

20日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20392.58 ▼595.34	5505.822 ▼74.774	2536.268 ▼13.295	6711.93 ▼54.01	10611.1 ▼155.11
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
22859.60 ▼464.06	0.0270% ▼0.0080	2.342% ▼0.043	1.266% ▼0.008	0.228% ▼0.011
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6706% △0.0247	2.8065% △0.0517	45.88 ▼1.32	1267.90 △11.50	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.800-111.600	126.900-127.900	78.500-79.500	140.100-141.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は、約3カ月半ぶりの安値を更新して大幅に続落。NY市場では、暫定予算を巡る混乱により米政府機関閉鎖の可能性が高まった事もあって一時110.80円台まで下値を切り下げた。

来週は、24日が東京市場休場かつクリスマス・イブで、25・26日はクリスマス・ホリデーのため多くの海外市場が休場となる。昨日のドル急落は、長期の休みを前にしたポジション圧縮の動きが連鎖反応を起こした面もあったと見られる。

日足チャート上からは、100日移動平均線を下離れて下げが加速し、200日移動平均線で下げ止まった動きが見て取れる。200日移動平均線(執筆時:110.91円前後)付近は、下値支持として意識されやすいチャートポイントであろう。海外勢のポジション圧縮が昨日で一巡したとすれば、本日のドル/円は111円台を中心に落ち着きどころを探る展開になりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/21(金)	16:00		(独)11月輸入物価指数(前月比)	+1.0%	—
	16:00		(独)消費者信頼感指数	10.4	10.3
	18:30		(英)7-9月期四半期経常収支	-203億GBP	-220億GBP
	18:30		(英)7-9月期国内総生産(GDP)・改定値(前年比)	+1.5%	+1.5%
	22:30	○	(米)7-9月期国内総生産(GDP)・確定値(前期比年率)	+3.5%	+3.5%
	22:30		(米)7-9月期個人消費・確定値(前期比年率)	+3.6%	+3.6%
	22:30		(米)11月耐久財受注(前月比)	-4.3%	+1.6%
	22:30		(米)11月耐久財受注(輸送用機器除く)(前月比)	+0.2%	+0.3%
	24:00		(ユーロ圏)12月消費者信頼感指数・速報値	-3.9	-4.3
	24:00		(米)12月ミシガン大学消費者態度指数・確報値	97.5	97.4
	24:00	○	(米)11月個人消費支出(前月比)	+0.6%	+0.3%
	24:00		(米)11月個人所得(前月比)	+0.5%	+0.3%
	24:00	○	(米)PCEデフレーター(前年比)	+2.0%	+1.8%
	24:00	◎	(米)PCEコア・デフレーター(前年比)	+1.8%	+1.9%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com